



写真：当社が推進する都市木造建築

○本社所在地：広島県広島市

○事業概要：

- (1)住宅建材、設備機器の販売
- (2)木材の製材、二次加工及び製品販売
- (3)プレカットによる建築用木材の加工
- (4)構造計算及び省エネ設計
- (5)保険・保証商品サービス販売

○常時使用する従業員：77名（2024年4月期）

○現在の売上高：49億円（2024年4月期）

○法人番号：7240001040881

○Web：https://sgn-g.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
三原 聖史

守る。挑む。つくり続ける。

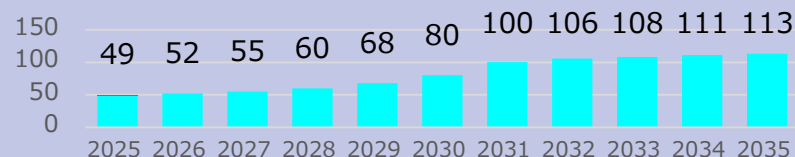
スガノグループは明治35年に木材卸売業を創業してこれまでの長きにわたり、『常に顧客の目線で環境を把握し、Ⅰ.社会的存在価値をもって事業を継続する。Ⅱ.法と社会的秩序を順守する。Ⅲ.進取の気概を持ち挑戦を続ける。Ⅳ.人材育成を経営の根幹とする。Ⅴ.危機感の共有が改革・改良の根本となる。』の5つの理念に基づいて、事業を行ってきました。

100年以上木材と向き合ってきたノウハウを活かし、伝統的な技術が必要な神社仏閣から先進的な技術を要する非住宅建設まで、さまざまな事業・分野にチャレンジと成長を続けていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

技術革新を続け、地域における“都市木造”のトップランナーを目指し、新たな市場開拓と既存事業との相乗効果で2031年の売上高100億円達成を目指す。



課題

- ・現状設備での生産能力不足（都市木造に必要な大型設備や新製品の開発に必要な設備がない）
- ・オリジナルの商材がなく、常に競合が激しい
- ・在庫置場が少なく、十分なストックが確保できないため、市場価格によるコスト変動が大きい
- ・廃材の活用が不十分で無駄なコスト負担が発生している

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・短い工期で施工可能なオリジナル工法（ソニック事業）の開発と事業化
- ・特殊CADや最新設備（大型木材の加工機等）の導入による市場ニーズに沿ったプレカット技術の整備
- ・上記技術を活用した都市木造（非住宅木造や中高層住宅等）の市場創出と、住宅向け建材等の既存事業でのシェア拡大

実施体制

- ・新工場・新設備の導入による生産能力向上および新製品開発の体制整備
- ・一級施工管理士等を育成し、材料と施工をまとめて提供できる体制を整え、事業者向けの営業力を強化
- ・ショールームを新設し、デベロッパーや事業主、自治体等に対する都市木造や製品の認知向上
- ・施工部門を構築し、実行予算や工程、安全管理等を徹底